

「株価と移動平均線のスクリーニング」

JP法研究会 富士栄

J P法株価分析システムの「絞り込み検索」には、「株価と移動平均線」についてスクリーニングする項目がいくつかあります。

今回は、その中で「89. 移動平均線バンド検索」について解説します。

89.移動平均線バンド検索

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

移動平均線① ※通常は高値を採用
周期 25 ☐ 始値 ☒ 高値
☐ 安値 ☐ 終値

判断株価
☐ 始値 ☐ 高値 ☐ 安値 ☒ 終値

判断株価と移動平均線①の位置関係
☒ 上抜け ☐ 下抜け
☐ 無視

XX日間連続して 1
☐ 上にある ☐ 下にある

移動平均線①の向き
☐ 上 ☐ 下 ☐ V字
☐ 逆V ☒ 無視

検索種別・日付

解説

移動平均線② ※通常は安値を採用
周期 25 ☐ 始値 ☐ 高値
☒ 安値 ☐ 終値

判断株価
☐ 始値 ☐ 高値 ☐ 安値 ☒ 終値

判断株価と移動平均線②の位置関係
☐ 上抜け ☐ 下抜け
☒ 無視

XX日間連続して 1
☐ 上にある ☐ 下にある

移動平均線②の向き
☐ 上 ☐ 下 ☐ V字
☐ 逆V ☒ 無視

■どんなスクリーニングが出来るのか

移動平均線を計算する時に使う株価を4本値から選択できます。

※通常、移動平均線というとき、終値を採用しています。

その移動平均線と4本値（株価）の位置関係を知る事ができます。

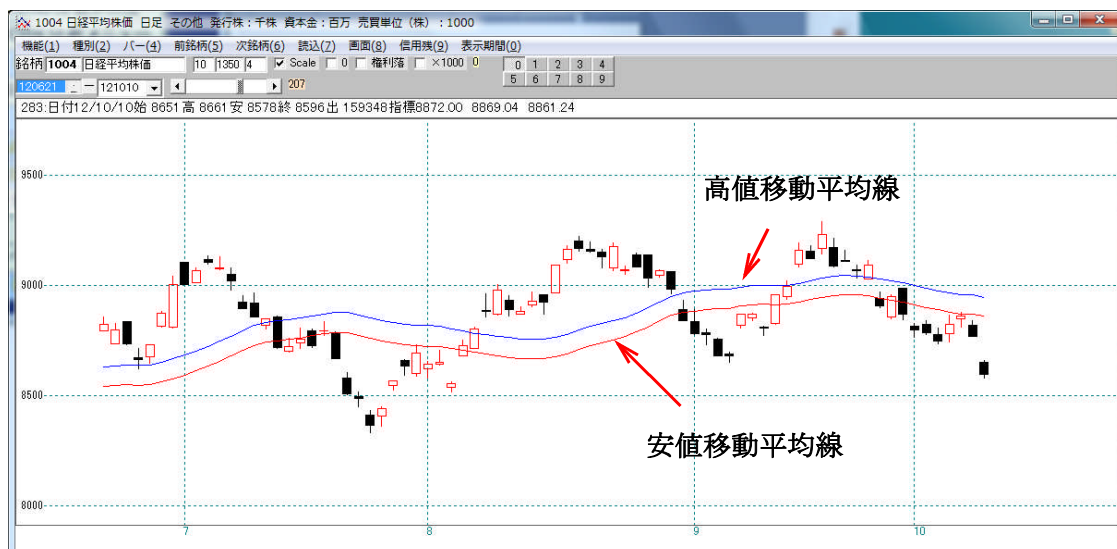
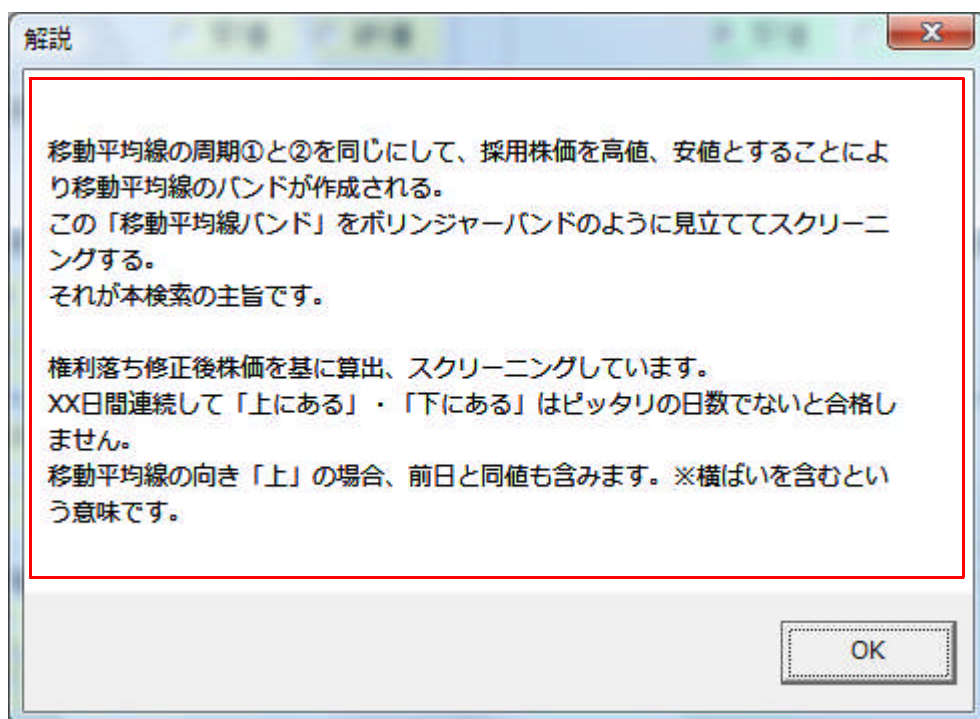
株価が移動平均線を上抜いたのか、下抜いたのか、
どのくらいの期間株価が連続して移動平均線の上にあるのか、または下にあるのか
移動平均線の向きはどうなっているのか

という内容です。

※ 2本の移動平均線、①と②を使いますが、この2つの移動平均線同士の位置関係を直接調べる事は出来ません。

例えば、ゴールデンクロスした、デッドクロスしたとかは出来ません。

また、本来の使い方は下記のようなことを目的としています。



※「機能」－「指標」－「4 3. 移動平均線」から「周期」をクリックし表示

4本値を加味した、こだわりの株価と移動平均線のスクリーニング時に使います。

「終値は、下回っているが、高値は抜けている」、「高値の移動平均線は越えていない」といった細かい検索が出来ます。

■設定例 1

25日の高値移動平均線と25日の安値移動平均線を使います。

89.移動平均線バンド抜け検索

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

移動平均線① ※通常は高値を採用

周期 25

始値 高値 安値 終値

移動平均線② ※通常は安値を採用

周期 25

始値 高値 安値 終値

判断株価

始値 高値 安値 終値

その移動平均線と比較する株価は終値を使います。

25日高値移動平均線を終値が上抜いた瞬間の銘柄を捉えます。

判断株価と移動平均線①の位置関係

上抜け 下抜け 無視

XX日間連続して 1

上にある 下にある

判断株価と移動平均線②の位置関係

上抜け 下抜け 無視

XX日間連続して 1

上にある 下にある

25日安値移動平均線と株価の位置関係は調べません。

2本の移動平均線の向きは調べません。無視します。

移動平均線①の向き

上 下 V字 逆V 無視

移動平均線②の向き

上 下 V字 逆V 無視

この設定例は、こういう意味となります。

「終値が25日高値移動平均線を上抜いた銘柄を抽出」

■設定例 2

下記のような使い方も出来ます。

何も 2 本の移動平均線の周期を同じにしなければいけない、ということはありません。

周期を別々にすることにより、2 本の移動平均線と株価の位置関係を調べる事ができます。

内容

5 日（終値）移動平均線と 25 日（終値）移動平均線を使います。

※通常、移動平均線といえば、終値採用です。

比較する株価は終値です。

※通常、株価といえば、終値のことです。

ここまでで、「5 日、25 日の移動平均線と株価を採用する」という意味になります。

移動平均線① ※ 通常は高値を採用	移動平均線② ※ 通常は安値を採用
周期 5	周期 25
☐ 始値 ☐ 高値	☐ 始値 ☐ 高値
☐ 安値 ☒ 終値	☐ 安値 ☒ 終値
判断株価	
☐ 始値 ☐ 高値 ☐ 安値 ☒ 終値	
判断株価と移動平均線①の位置関係	判断株価と移動平均線②の位置関係
☐ 上抜け ☐ 下抜け	☐ 上抜け ☐ 下抜け
☐ 無視	☐ 無視
XX日間連続して 10	XX日間連続して 10
☒ 上にある ☐ 下にある	☒ 上にある ☐ 下にある
移動平均線①の向き	移動平均線②の向き
☒ 上 ☐ 下 ☐ V字	☒ 上 ☐ 下 ☐ V字
☐ 逆V ☐ 無視	☐ 逆V ☐ 無視

株価が 5 日、25 日移動平均線より 10 日間連続して上にある。

5 日、25 日移動平均線が共に上向き。

※上向きの判断は、前日と当日の比較です。10 日間ずっと上向きということではありません。

※V字とは、検索日を含む過去 3 日間をみて下降から上昇へ転じた事

逆V字とは、検索日を含む過去 3 日間をみて上昇から下降へ転じた事を指します。

10日間、株価が上にある、2本の移動平均線は上向き



「10日間連続して」株価が上にあるとは、「検索日を含む（過去）10日間のみ、終値が移動平均線の上にある」という事です。

10日間の間に、1回でも移動平均線を下回ってはダメです。

また11日前が、上にあってはいけません。下でないとダメです。

つまり10日間ピッタリということです。よって設定した期間内だけが、判断基準ではなく、さらにもう1日前にさかのぼり、その日の位置関係が、下でないといけない、ということです。

ここが11日前、2本の移動平均線より株価（終値）が下にあることが分かります。



この間が10日間。全て上にある